流域は一つ・運命共同体「矢作川流域圏懇談会」に参加しませんか!

市民会議(個人・市民団体・NPO法人・企業)のメンバー募集中

矢作川流域圏懇談会規約(抜粋)

※詳細は下記ホームページをご覧下さい。

第1条　(名称)

本会は、「矢作川流域圏懇談会」(以下、「流域圏懇談会」という。)と称する。

第2条　(目的)

流域圏懇談会は、矢作川流域圏に関係する各組織のネットワーク化を図るとともに、流域圏住民と関係者が交流を深め、流域圏一体化の取り組み、ならびに矢作川に係る河川整備について、情報共有・意見交換を行うことを目的とする。なお、流域圏懇談会の構成員は、調和のとれた矢作川流域圏の実現に向け、お互い協力・連携するものとする。

第3条　(活動内容)

流域圏懇談会は、次に掲げる活動を行う。ただし、法律で認められた権利の阻害等に直接結びつくと考えられる内容については、取り扱わないものとする。

1)流域圏一体化の取り組み

(1)課題についての情報共有を図る。

(2)流域圏懇談会で取り扱う課題を整理する。

(3)課題に対して、協働・連携した取り組みを意見交換する。

2)矢作川に係る河川整備について

(1)河川整備の進捗状況について、情報共有を図る。

(2)河川整備の進め方等について、意見交換を行う。

▼ 切り取ってハガキに貼って送っていただいても良いです ▼

矢作川流域圏懇談会事務局:
国土交通省 中部地方整備局 豊橋河川事務所 調査課　行

[所在地]〒441-8149 豊橋市中野町字平西1-6
[TEL]0532-48-8107　[FAX]0532-48-8100　[mail]toyohashi@cbr.mlit.go.jp

「矢作川流域圏懇談会」　応募用紙

1.団体・法人名　※1	2.所在地　※1

※1　この欄は、個人で応募の場合は記入不要です。

3.氏名(代表者名)　※2	4.性別	5.年齢	6.電話番号・FAX
(氏名(ふりがな))　(役職)	男・女	歳	TEL: FAX:
7.〒　住所			8.Eメールアドレス　※アドレスをお持ちの方

※2　団体、法人、企業の場合は代表者名及び役職を記入ください。

9.応募の動機　※3
10.矢作川流域圏に対する思いと課題　※3
11.地域での活動歴がある場合はその内容　※3

※3　この欄に書ききれない場合は別紙でも結構です。(横書きでお願いします。)

参加のルール

1.参加者全員が平等な立場にあることを自覚し、参加者の意見は所属団体の公的見解とせず自由な論議をします。
2.議論はフェアプレイの精神で行い、特定の個人や団体を誹謗中傷するような発言は行いません。
3.お互いの意見をよく聞き、尊重し合いながら意見交換します。
4.お互いに協力し、矢作川の問題解決の推進に努めます。

※4　流域圏懇談会の参加にあたって必要となる交通費等、一切の経費は応募された方々の自己負担とさせていただきます。

※5　ご応募の際にご送付いただいた応募用紙に記入の個人情報は、本募集の目的以外には使用いたしません。

応募資格

①矢作川流域圏における様々な諸課題に対して活動を行っている、又は活動を予定している個人・市民団体・NPO法人・企業等で、矢作川流域圏懇談会の趣旨に賛同し、積極的かつ継続的に取り組む意思があること。

②個人の場合は、上記に加えて、矢作川流域圏に在住又は勤務し、かつ、満18歳以上である方。

応募方法

住所、氏名(団体・法人名)、年齢、連絡先、応募の動機を応募用紙に記入し、郵送、ファックス又は電子メールでご応募ください。

なお、応募用紙は、国土交通省中部地方整備局豊橋河川事務所ホームページ、あるいは左側の応募用紙をご利用ください。

ホームページアドレス

http://www.cbr.mlit.go.jp/toyohashi/yahagigawa-unity/kondan/index

応募先

矢作川流域圏懇談会事務局
国土交通省 中部地方整備局 豊橋河川事務所 調査課
・所在地　〒441-8149 豊橋市中野町字平西1-6
・TEL　0532-48-8107
・FAX　0532-48-8100
・E-mail　toyohashi@cbr.mlit.go.jp

応募期間

継続して募集しています。

矢作川流域圏懇談会資料は、国土交通省豊橋河川事務所、矢作ダム管理所で閲覧できます。
また、上記組織のホームページにも掲載されています。応募用紙の様式もダウンロードできます。

「矢作川流域圏懇談会」についてのお問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局　〒441-8149　愛知県豊橋市中野町字平西1番6
豊橋河川事務所　TEL 0532(48)2111(代) FAX 0532(48)8100
http://www.cbr.mlit.go.jp/toyohashi/

国土交通省中部地方整備局　〒441-2841　愛知県豊田市閑羅瀬町東畑67番地
矢作ダム管理所　TEL 0565(68)2321　FAX 0565(68)2328
http://www.cbr.mlit.go.jp/yahagi/

H23.3

流域は一つ、運命共同体。調和の取れた流域圏を

課題解決に向け、あなたの参加を待っています。

ダム貯水池の流木処理

手入れされてない森林

繁茂した河道内の樹木

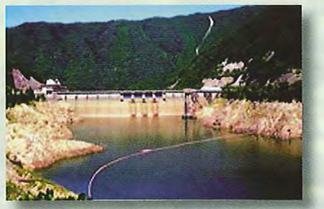
東海(恵南)豪雨時の状況　豊田市内

不法投棄された自動車

外来種(カワヒバリガイ)

外来種(オオカナダモ繁茂状況)
豊田大橋付近

干潟、ヨシ原の減少した河口域



渇水のため水位が下がった矢作ダム
(平成8年9月:貯水率17%)

矢作川流域圏における諸課題

水　源
土砂管理
地域活性化
水　質
林　業
エネルギー
自然環境
歴史・文化
生　物
農　業
交　通
治　水
利　水
まちづくり
漁　業
川の利用
工　業
流域交流
レクリエーション

矢作川

矢作川流域圏懇談会

1 どんな組織なの？

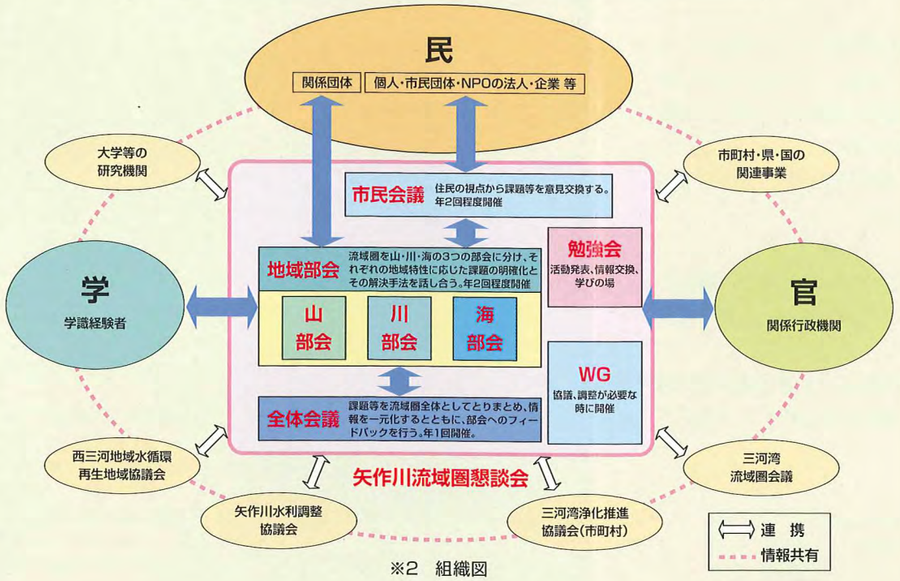
国土交通省では、矢作川流域の方々のご意見を踏まえて平成21年7月に国が管理する区間の「矢作川水系河川整備計画」を策定しました。今後、矢作川における治水、利水、環境、維持管理等の課題を解決し目標を達成していくためには、川の中だけの視点ではなく、水のつながりという視点で山から海までの流域圏(※1)全体を対象として、多様な課題の解決に向けて市民、関係機関、有識者の方々等と一緒に話し合い、役割をもちながら連携・協働して行うことが必要であり、調和のとれた流域圏全体の発展につながると考えています。

このため、国土交通省豊橋河川事務所では、多様な課題の情報共有・意見交換の場として、矢作川流域圏に係る個人・市民団体等、関係団体、学識経験者、国、県、市町村の関係行政機関で構成する「矢作川流域圏懇談会」を平成22年8月28日に設立(※2)しました。ついては、流域圏懇談会の趣旨に賛同し、ご協力いただける個人・市民団体・NPO法人・企業等の公募を行っています。

矢作川流域圏とは、矢作川流域、その流域に接する海域、及び矢作川の水利用地域や矢作川が氾濫する地域を含む一体的な地域。

※1　矢作川流域圏

流域懇談会は「全体会議」、「地域(山、川、海)部会」、「市民会議」で構成する。必要に応じてワーキンググループ(WG)、勉強会を開催する。



※2　組織図

2 何をやるの？

①全参加者で課題の洗い出しを行い、各課題の関係と山・川・海との関係を見える化します。
②課題の見える化から、解決手法を検討・実証し、民(産含む)・学・官のそれぞれが連携し何を行動するかを見つけ、解決へとつなげます。

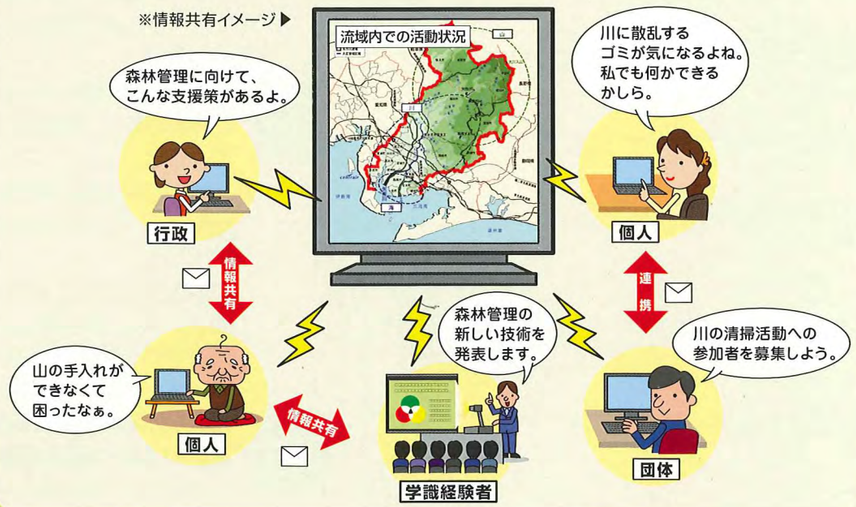
勉強会(山地域)状況

地域部会(川部会)状況

地域部会(海部会)状況

3 参加者の情報共有が大切です

インターネットを基本にホームページ、メーリングにより、さまざまな情報を共有します。



参加組織

平成23年4月時点

【民(個人・市民団体等)】個人8人、市民団体等の29団体
【民(関係団体)】森林組合、漁業協同組合、土地改良区、中部電力(株)、矢作川水源基金、矢作川沿岸水質保全対策協議会等の14団体
【学(学識経験者)】11人
【官(行政機関)】3省1庁、3県13市4町2村

民(うち、個人・市民団体等)
豊田市 在住
豊田市 在住
岡崎市 在住
岡崎市 在住
岡崎市 在住
刈谷市 在住
西尾市 在住
西尾市 在住
Bio de Bio
アド清流愛護会
伊勢・三河湾流域ネットワーク
奥矢作森林塾
乙川を美しくする会
上矢作ダム問題連絡協議会
上矢作町自治連合会
加茂川を美しくする会

中部森林開発研究会
鳥川ホタル保存会
豊田市自然愛護協会
西三河野鳥の会
早川をよみがえらせる会
三河湾浄化市民塾
水と緑を守る会・岡崎
森を再生する会
家下川を美しくする会
矢作川「川会議」
矢作川学校
矢作川環境技術研究会
矢作川源流の森ねば
矢作川森林塾
矢作川水系森林ボランティア協議会
矢作川水族館
矢作川治水史研究会

矢作川天然アユ調査会
矢作川をきれいにする会
矢作水源フォレストランド協議会
矢作古川を美しくする会
民(うち、関係団体)
根羽村森林組合
恵南森林組合
豊田森林組合
岡崎森林組合
矢作川水系漁業協同組合連合会
(矢作川漁業協同組合)
愛知県漁業協同組合連合会西三支部
(西三河漁業協同組合)
明治用水土地改良区
豊田土地改良区
矢作北部土地改良区連合

矢作南部土地改良区連合
矢作川沿岸土地改良区連合
中部電力(株) 岡崎支店
矢作川水源基金
矢作川沿岸水質保全対策協議会
学(学識経験者)
辻本　哲郎
名古屋大学大学院工学研究科 教授
蔵治　光一郎
東京大学愛知演習林長 准教授
丹羽　健司
鳥取大学地域学部 非常勤講師
内田　臣一
愛知工業大学工学部都市環境学科 教授
鷲見　哲也
大同大学工学部都市環境デザイン学科 准教授

青木　伸一
豊橋技術科学大学建設工学系 教授
鈴木　輝明
名城大学大学院総合学術研究科 特任教授
人間環境大学 非常勤講師
洲崎　燈子
豊田市矢作川研究所 主任研究員
山本　敏哉
豊田市矢作川研究所 主任研究員
石田　基雄
愛知県水産試験場 副場長
宮川　宗記
愛知県水産試験場内水面漁業研究所 所長
官(行政機関)
平谷村(長野県)
根羽村(　〃　)

恵那市(岐阜県)
瑞浪市(　〃　)
設楽町(愛知県)
新城市(　〃　)
豊田市(　〃　)
岡崎市(　〃　)
安城市(　〃　)
幸田町(　〃　)
みよし市(　〃　)
刈谷市(　〃　)
知立市(　〃　)
高浜市(　〃　)
東浦町(　〃　)
半田市(　〃　)
武豊町(　〃　)
碧南市(　〃　)
西尾市(　〃　)

長野県 危機管理部
〃　環境部
〃　農政部
〃　林務部
〃　建設部
岐阜県 危機管理部
〃　環境生活部
〃　農政部
〃　林政部
〃　県土整備部
〃　都市建築部
愛知県 防災局
〃　地域振興部
〃　環境部
〃　農林水産部
〃　建設部
〃　企業庁水道部

林野庁中部森林管理局 名古屋事務所
農林水産省 東海農政局 農村計画部農村振興課
〃　整備部設計課
環境省 中部地方環境事務所 環境対策課
国土交通省 中部地方整備局 企画部広域計画課
〃　建政部都市整備課
〃　河川部河川計画課
〃　河川部地域河川課
〃　三河港湾事務所
〃　矢作ダム管理所
〃　豊橋河川事務所